

XC-3000i 取扱説明書・活用ガイド 訂正

付属の「取扱説明書」および「活用ガイド」につきまして、以下の部分を訂正させていただきます。

「取扱説明書」

3-9ページ上

「4.演奏したい曲が表示されたら、操作パネル中央の...」

この節の最後に、次の一文を追加いたします。



「フロッピー・ディスクのデータが呼び込まれているときには、START/STOP LEDが赤く速く点滅します。このときには、絶対にフロッピー・ディスクを取り出さないでください。無理に取り出そうとすると、フロッピー・ディスクやディスク・ドライブを傷つける原因となります。」

7-19ページ

「START/STOP スタート/ストップ」キーの説明

次の一文を削除いたします。

「ストップの状態では、LEDはテンポにあわせて緑色で点滅します。」

「活用ガイド」

1-7ページ

「ページ3 メトロノーム」

「拍子」の項の設定項目を、次のように訂正いたします。

(誤) → (正)

**/*、1-5、1-10/8、1-16/16

1-9/4、1-16/8、1-16/16

2-9ページ

「コントロール・トラックの録音」

イベント・タイプとその値の一覧表に対して、以下の説明文を付け加えます。

「アレンジメントを入力する場合、液晶画面には、選んだアレンジメントのそれぞれのグループにおける番号だけが表示されます。どのグループのアレンジメントが選ばれているかは、操作パネル上のAR-RANGEMENT GROUPキーの上に点灯するLEDによって示されます。」

2-29ページ

「★イベントの修正をしてみましょう」の続き

イベント・タイプとその値の一覧表に対して、以下の説明文を付け加えます。

「アレンジメントを指定する場合、液晶画面には、アレンジメントのそれぞれのグループにおける番号だけが表示されます。どのグループのアレンジメントが選ばれているかは、操作パネル上のAR-RANGEMENT GROUPキーの上に点灯するLEDによって示されます。」

「6. TEMPO/VALUEのUPキーとDOWNキーで...」の項の文を、次のように訂正いたします。

(誤) 「METRONOME/INSキーを押すと、現在表示されているステップの後ろに、...」

(正) 「METRONOME/INSキーを押すと、現在表示されているステップの前に、...」

3-5ページ下

「ページ2 チャンネル・サウンド」

「エフェクト・センド・レベルC、D」の最後のコラム(枠)中の文章を、次の様に訂正いたします。

(誤) 「...コルグiシリーズおよびXシリーズで作成した... (略) ...組み合わせによって、アレンジメントごとに Serial, Parallel1, Parallel2, Parallel3の4通りの出力系統があります。」

(正) 「...コルグiシリーズおよびXシリーズで作成した... (略) ...組み合わせによって、Serial, Parallel1, Parallel2, Parallel3の4通りの出力系統があります。」

5-5ページ中

「ページ1-1-2 LOAD ONE(ロード・ワン)」

「ARR(=ARRANGEMENT)」の項の液晶画面の説明を、次のように訂正いたします。

(誤) 「手順は前述の機能と同じです。液晶画面には.....」

(正) 「CURSORキーとTEMPO/VALUEキーを使って、ロードしたいアレンジメントの番号と、ロードする先のユーザー・バンクのアレンジメントの番号を設定してください。液晶画面には.....」

上記の液晶画面に対して、次の説明文を追加いたします。

「矢印の左側の番号は、フロッピー・ディスクからロードするアレンジメントの番号を表わします。矢印の右側の番号は、ロードする先のユーザー・バンクのアレンジメントの番号を表わします。」

5-26ページ上

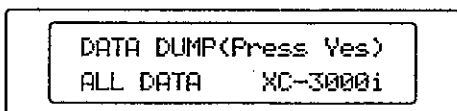
「ページ13 DATA DUMP(データ・ダンプ)」

液晶画面の表示を、次のように訂正いたします。

(誤)

→

(正)



D-1ページ

「付録D」

「アレンジメント一覧」表中のプログラムの番号を、次のように訂正いたします。

POP 2 A22 1 Motown

(誤)

→

(正)

Be02 Bell Synth
Pa02 AnalogPad2

Be22 Bell Synth
Pa02 AnalogPad2

LATIN 1 A64 3 Samba 1

(誤)

→

(正)

Or07 JazzOrgan1
Pa00 Analog Pad

Or07 JazzOrgan1
Pa01 Analog Pad